

令和5年度 第1回 水窪小・中学校運営合同協議会 会議録（要点記録）

- 1 開催日時 令和5年5月12日（金）13時45分から15時15分まで
ただし、14時10分までは授業参観
- 2 開催場所 水窪中学校 ランチルーム
- 3 出席委員 塩崎 正敏、山本 功、柳田 温、高木 圀乃、牧内 真美、石本 駿輔
尾嶋 光伸、平澤 文江
- 4 欠席委員 田中 裕彦、金田 和代、西岡 小百合、伊藤 温
- 5 学 校 浮田 佳昭（水窪小校長）、加藤 雅嗣（水窪中校長）、新 英樹（水窪小教頭）
太田 陽三（水窪中教頭）、内山 由紀（CSディレクター）
- 6 教育委員会 清水 悠（教育総務課）
- 7 傍聴者 なし
- 8 協議事項
 - （1）会長の選出及び副会長の指名について
 - （2）議長の選出について
 - （3）前回会議録、令和4年度協議会自己評価の確認について
 - （4）熟議
 - ①水窪小学校・水窪中学校の経営方針について
 - ②夢育やらまいか事業に対する意見書について
- 9 会議録作成者 CSディレクター 内山 由紀
- 10 会議記録

司会の平澤委員から、委員総数12人のうち8人の出席があり、過半数に達しているため、会議が成立している旨の報告があった。

（1）会長の選出及び副会長の指名について

水窪小教頭から、塩崎委員を会長に推挙する旨の発言があり、全員異議なくこれを承認した。また、その後、会長に選任された塩崎委員から柳田委員を副会長に指名する旨の報告があった。

（2）議長の選出について

司会から、塩崎委員を推挙する旨の発言があり、全員異議なくこれを承認した。

（3）前回会議録、令和4年度協議会自己評価の確認について

議長の指示により、別紙資料の前回会議録、令和4年度協議会自己評価を確認した。

<授業参観の感想>

- ・先生のわかりやすい説明、また、子供たちが一緒になって授業を楽しんでいるように見受けられた。自分の時代は、勉強が嫌だという気持ちでやっていたが、少人数では、みんなが1つの輪にな

って考えて、話し合い、子供たちが先生にうまく向かっていっている。先生との信頼感が見えた。

(山本委員)

- ・音楽の授業では、4人ほどで立って活動していた。自分の頃は43人から45人だった。先生が伝授する中で子供たちが真剣に取り組んでいる姿を見た。(塩崎委員)
- ・自分が中学生の頃は、30人学級だった。数学は、少人数で行っていたが、人数が少ないからこそ、それぞれの理解度に応じて進めていけた。参観した英語の授業では、クイズ形式でおもしろく授業を進めていた。小学5年のときの担任の先生が、おもしろく理解度を深める授業を行ってくれ、今でも覚えている。ただ、一方的にやるよりも、生徒一人一人に見合った授業は、大人になっても覚えており、理解度を深めるのにもいいと思った。(石本委員)
- ・先生と対話して授業をやられている。昔の先生からの受け取るだけの大人数クラスでの授業とは違って身に入る。(塩崎委員)

(4) 熟議

①水窪小学校・水窪中学校経営基本方針について

議長の指示により、水窪小学校校長・水窪中学校校長から、別紙資料に基づき学校運営基本方針について説明があり、委員からは、以下の発言があった。

- ・本日、小学校5・6年生で田植えを行ってきた。地域サポーターと子供と先生が一体となって、笑ったり、助け合ったり、お互いに泥がかかれば取ってあげる様子を見て、ほほえましさを感じ取った。(高木委員)

②夢育やらまいか事業に対する意見書について

議長の指示により、水窪中学校教頭から、別紙資料に基づき説明があり、全員で承認した。

(5) 報告

①「いじめ防止等のための基本的な方針」について

水窪小学校教頭・水窪中学校教頭より、別紙資料に基づき、いじめの防止等に関する取組について説明があった。

②学校経営方針の具現化及び課題解決の取り組みについて～地域人材を活用した実践の計画～

水窪小学校教頭・水窪中学校教頭より、別紙資料に基づき、CS事業計画について説明があった。

その他連絡事項等

- ・21日に資源回収が行われる。多くの方にご参加いただけるようお願いしたい。ラインによる「水窪暮らしの情報局」では、水窪の中の情報を文化会館で配信している。資源回収当日の朝、雨で中止の場合も配信されるので、登録して確認していただければと思う。同報無線で、急遽の放送はできないため、情報局か学校に電話をして確認をお願いしたい。(平澤委員)
- ・過去にいじめがあったことを聞いた。この頃はどうか。学校に来られない生徒さんはいらっしゃるのか。(高木委員)

- ・小学校のアンケートの中では、からかいや悪口を言ってしまったということはある。指導している。現在保健室にいる生徒はいない。(水窪小教頭)
- ・登校時に見ていると、小中学生共にあいさつをして仲良くしており、今まで見てきて、いじめといったことは感じられない。水窪にそのようなことがあるのか気になり聞いた。(高木委員)
- ・情報提供として、和泉屋旅館の方がツイッターで発信されていたことをお伝えする。窓を開けて二階で作業をしていたら、中学生が通りかかり、わざわざ上を振り仰いで挨拶してくれた。気持ち良かったし、水窪に店を開いて良かったと書かれてあった。(平澤委員)
- ・学校の通学路で、家が倒れそうなところが3カ所くらいある。自分も中学校の近くを拝見させてもらった。雨が降った後、何かあれば物が落ちてくる状況である。子供が危険なことにならないうちに、対策をとって、市と検討してもらいたい。(山本委員)
- ・毎年調査があり、要望を挙げている。通学路に関しては、家屋側を通らない対応をしている。継続的に要望していく。(水窪中教頭)
- ・中学校からも要望されているが、数年前から自治会でもやっている。継続要望として、途切れないようにやっていく。(塩崎委員)
- ・デジタルスマートシティ推進事業本部と話しをする機会があった。市が管理できるところで、道路の穴ぼこを報告できるアプリが出た。地域や大人たちに広めていき、早く報告できればと思う。学校だけでなく地域住民もやっていけるといい。(平澤委員)
- ・蜂の巣について、ご連絡をいただければ取りに行く。(山本委員)

議長より、次回以降の会議への出席のお願いがあった。